『虫を探しに行こう』

＜実 施 日＞：令和５年５月２０日（土）
＜参加人数＞：子ども １０名 ／ 大人 １０名　合計　２０名
＜実施報告＞
　池周辺にある水路の水たまりや泥の中に集まる昆虫を観察しました。網を土に入れてガサガサと動かし、昆虫が見つかると子どもたちは嬉しそうに集まり、講師（福島県虫の会）の説明を聞いていました。
　カエルもたくさんの種類を捕まえることができました。カエルの見分け方を教えてもらうと、「模様があるよ！」「目の周りの色が違うね」と見比べて違いを発見していました。

手に取ってじっくり観察

昆虫がいるか、みんなで探す

捕まえた昆虫の説明を真剣に聞きます

『春のハチミツを収穫しよう』

＜実 施 日＞：令和５年６月３日（土）
＜参加人数＞：子ども １５名 ／ 大人 １１名　合計　２６名
＜実施報告＞
　ハチミツがついた巣板を取り出し、遠心分離機で絞ってハチミツを収穫する体験です。
　ミツバチの羽音に怖くて、なかなか巣箱に近づけない子どももいましたが、ブラシでミツバチを払うと安心し、嬉しそうに巣板を持って運びました。
　遠心分離機のハンドル回しは、自分一人で頑張ると一生懸命回していました。
　出来たてのハチミツをヨーグルトにかけて「いただきます！」。「甘くておいしい」と笑顔で完食しました。お代わりする子も。

搾りたてのハチミツをヨーグルトに

巣板に煙をかける作業

遠心分離機でハチミツ絞り

『森のアスレチック』

＜実 施 日＞：令和５年６月４日（日）
＜参加人数＞：子ども １７名 ／ 大人 １５名　合計　３２名
＜実施報告＞
　森の中に手作りアスレチックが出現！子どもたちは歓声をあげてお目当ての遊具に駆け寄り遊んでいました。
　木登りが人気で、がんばって高いところまで登っていました。降りれなくなって助けてもらう子もいました。
　丸太上げも人気で、丸太に乗って持ち上げてもらったり、紐を綱引きのように長くして大人数で引っ張ったりと、いろいろな遊び方で楽しみました。

ロープ綱渡り、一人で挑戦

高い木でも登れるよ

持ち上げるぞ！よいしょ～

『焚火に挑戦しよう』

＜実 施 日＞：令和５年６月１０日（日）
＜参加人数＞：子ども ９名 ／ 大人 １０名　合計　１９名
＜実施報告＞
　ファイヤースターターを使って火つけに挑戦。
　幼児には難しいので、お父さんお母さんが挑戦。大人でもなかなか火をつけることができず、苦戦しました。
　子どもたちは、早く！がんばって！と応援していました。薪が燃え始めると熱い！煙い！と右に左に避けながら、マシュマロを焼いて食べていました。
トロトロして美味しいと、笑顔で焼くおやつを楽しんでいました。

おいしい～

薪が燃えるようにフーフー

空気の通り道を作って並べるよ

『虫のスペシャリストと一緒に小川で生き物を探そう』

＜実 施 日＞：令和５年６月１７日（土）
＜参加人数＞：子ども １３名 ／ 大人 １２名　合計　２５名
＜実施報告＞
　はじめは捕まえることが出来ず苦労していましたが、慣れてくるとポイントがわかるようになり、石を裏返して、流れの下に網を入れるなど工夫をし、沢山の生き物を捕まえることができました。
　採取した生き物をバッドに入れて観察をしていると、サンショウウオがトビゲラを食べたり、サワガニが脱走したり、予想していない動きもあり、子どもたちは歓声をあげて楽しんでいました。

バットに広げて観察します

協力して捕まえよう！

網に生き物がいるかな？

『日帰りキャンプ教室』

＜実 施 日＞：令和５年６月２４日（土）
＜参加人数＞：子ども １７名 ／ 大人 １２名　合計　２９名
＜実施報告＞
　タープの設営では、子どもも率先してポールを組み立てたり、ペグを打ったりと一生懸命にお手伝いをしていました。
　火が点いた時の炭の熱さに驚きつつも、火バサミが使いたくて汗をかきながら炭を動かす子や、火力が弱いからとフーフーと息を吹きかけている子もいました。ネイチャーゲームでは、じゃんけん電車やフラフープなど、小さい子でも楽しめるゲームや、全員で協力して遊ぶフラフープくぐりをしました。

アメリカンドッグの生地つくり。

協力してタープの設営

頭も体も使うフラフープくぐり